

音楽と平和 心に響くメッセージ

島谷 私は広島に生まれて、こどもの頃は当たり前平和教育を受けていました。でも大人になって広島を離れると、それが当たり前じゃないことに気付いたんです。今、私は音楽という表現手段を持っているので、音楽を通じて平和に関する事柄を地域の垣根なく発信していければと思っています。

市長 広島市は「平和文化の振興」を打ち出していますが、平和というのは単に戦争や暴力がない状態

だけではないと思うんです。もちろん戦争や暴力がないことは大前提ですが、普段生活をする中で居心地の良さを実感できることも平和と呼んでいいと思います。自分が前向きになれたり、ポジティブな気持ちでいられる環境が整っているのも平和なんです。自分が好きなことを表現できるのも、音楽を聴いて楽しい気持ちになれるのも、平和そのものじゃないですか？

そういう活動ができる生活環境を整えていくのが平和文化の役割だと思います。

島谷 平和ってすごく意味が広いですね。生活が豊かだから平和というわけではないし、それが幸

せであるとも限らない。たとえば今日ここにいることが恵まれていることだと気付いたり、おいしいものを食べられたことに感謝したり、その方が幸せに近づけるかもしれない。私のコンサートでもそうしたことを伝えるようにしています。

市長 広島は音楽もスポーツも盛んで、多くの人が生活をエンジョイしています。おいしいものも数多くあって、国内外からたくさんの観光客が来られます。それは市民の皆さんが平和について真面目に考えて、その上で現在の平和な暮らしを満喫しているからだと思うんです。そういう姿勢に多くの

人が引かれて「広島いいね！」「広島に行ってみよう！」となっているんじゃないでしょうか。それは非常にウエルカムだし、「迎える平和」と言ってもいいかもしれません。



心がポジティブになる 生活環境を整えていくのも 平和文化の役割です



広島市長
まつい かずみ
松井 一實 (72)

広島市出身。中央労働委員会事務局長を務めた後、2011年に第36代広島市長に就任。現在まで4期15年に渡って“国際平和文化都市・広島”の舵取りを担う。プライベートでは趣味として油絵、書道、コーラス(バス担当)を楽しむなど、文化全般に対する造詣も深い

ピースプロムナード

ひろしまゲートパーク内にある遊歩道。両脇には桜の木が植えられ、足元には被爆敷石が敷き詰められている。平和記念公園を設計した建築家・丹下健三氏が構想した「平和の軸線」を継承するもので、北から望めば道の真正面に原爆ドームの姿を見ることができる

文化がまちを 元気にする

市長 「平和文化の振興」という意味では、広島市は令和3年度から毎年11月を「平和文化月間」と定めて、文化・芸術活動やスポーツによる交流を推奨しています。近年は市内だけでなく近隣の市町にも輪を広げ、一緒にさまざまなイベントを行っています。やっぱり人が交流することでお互いの良さを再認識できるし、まちも元気になりますからね。

島谷 広島市には原爆ドームや広島城などさまざまな文化遺産がありますよね。それに広島駅からタクシーに乗ったらラジオからカー

プ中継が流れて、運転手さんが広島弁でトーク。皆さんおもてなしの精神が強くて、すごく丁寧にまちのことを教えてくださいました。地元にいると当たり前に見えるかもしれませんが、外から見ると広島にしかない個性やチャームポイントはたくさんありますよ。カープを応援する姿じゃないですけど、みんなが団結した時のパワーなんて本当に爆発的ですから！

市長 平和ということに引き寄せて言えば、平和を実現するには人々の多様性を認めなければなりません。

人間誰ひとりとして同じ人はいないわけで、自分にとってハッピーなことが相手にとってもハッピーかどうかは分からないし、それは直接会って、話して、触れ合う中でしか理解できないと思うんです。そういう意味でいろんな人が行き来できるまちづくりというのは重

©NEW HIROSHIMA GATEPARK



平和とにぎわいをつなぐ「ひろしまゲートパークプラザ」

要だし、人々が気軽に交流を持てる拠点としてスタジアムや音楽ホールなど施設群の整備も進めていかなければいけないと感じます。

島谷 近年、コンサートの“広島飛ばし”が話題になっていますけど、音楽をやる側の人間としてはもっと文化施設が充実してくれればうれしいです。以前「ひろしま盆ダンス」というイベントに呼んでいただき、「ひろしまゲートパークプラザ」で歌わせてもらったことがありました。かつて広島市民球場があった場所が違う形で人が集まる場所に生まれ変わっているのは広島らしい活用法だと思いました。思いを持ったアーティストが広島に集合して、みんなで「平和っていいよね」って確かめ合える機会を持てると素敵ですよ。